

## 2 防災教育の充実

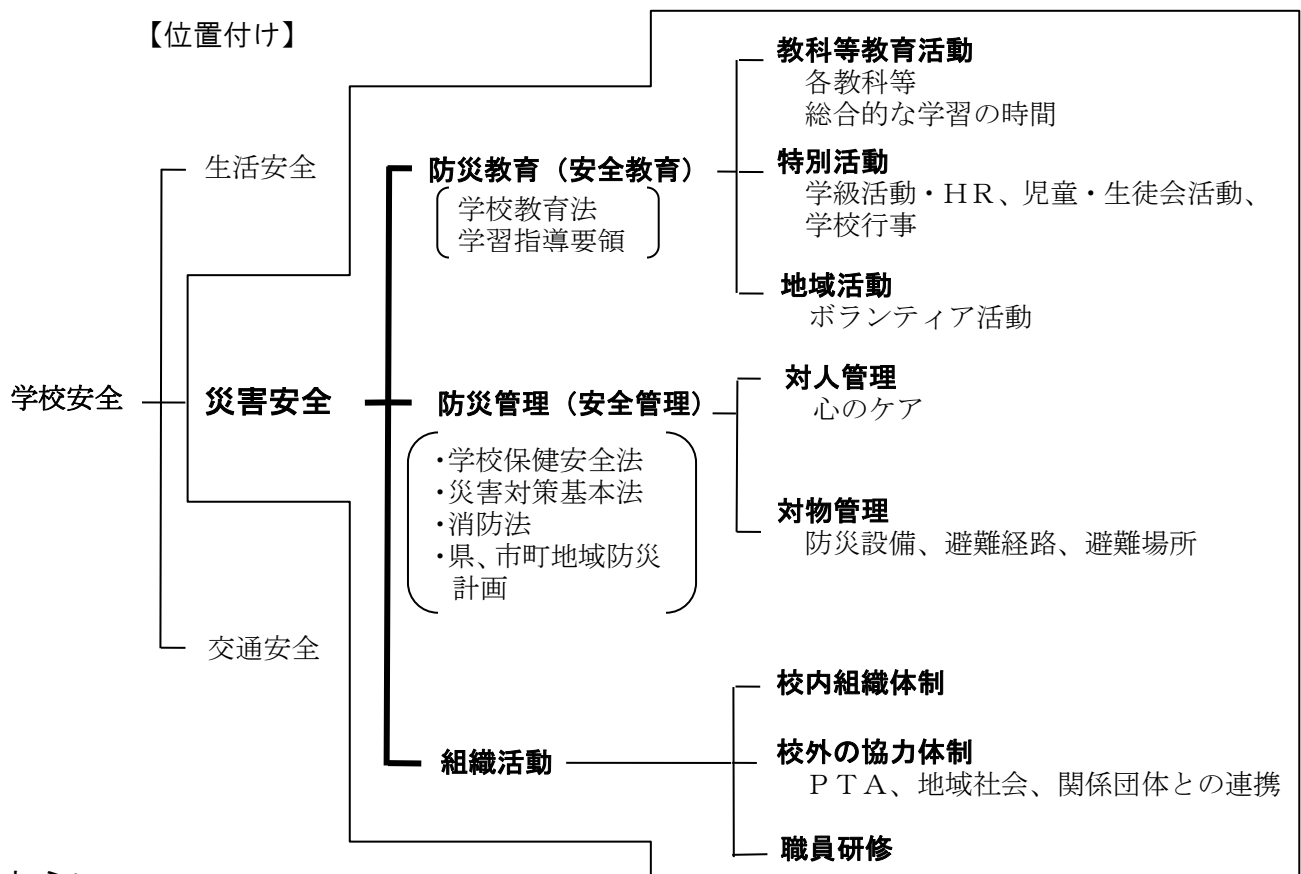
### (1) 防災教育の位置付けとねらい

防災教育は、究極的には命を守ることを学ぶことであるが、そのためには、災害発生 の 理屈を知ること、社会と地域の実態を知ること、備え方を学ぶこと、災害発生時の対処の仕方を学ぶこと、そして、それを実践に移すことが必要となる。

文部科学省では、学校における防災教育のねらいを、一つ目は「災害時における危険を認識し、日常的な備えを行うとともに、状況に応じて、的確な判断の下に、自らの安全を確保するための行動ができるようにする」、二つ目は「災害発生時及び事後に、進んで他の人々や集団、地域の安全に役立つことができるようにする」、三つ目は「自然災害の発生メカニズムをはじめとして、地域の自然環境、災害や防災についての基礎的・基本的事項を理解できるようにする」としている。※

特に、滋賀県においては、琵琶湖西岸断層帯による地震や東南海・南海地震等の発生の可能性がきわめて高いことに留意する必要がある。

学校における災害安全は、児童生徒の危険予測・回避能力の育成をめざす「防災教育（安全教育）」と児童生徒の安全確保に向けた体制の充実をめざす「防災管理（安全管理）」、これらを推進する体制を整備する「組織活動」の3つの要素がある。



### ねらい

- ① 災害時における危険を認識し、日常的な備えを行うとともに、状況に応じて、的確な判断のもとに、自らの安全を確保するための行動ができるようにする。
- ② 災害発生時および事後、進んで他の人々や集団、地域の安全に役立つことができるようにする。
- ③ 自然災害の発生メカニズムをはじめとして、地域の自然環境、災害や防災についての基礎的・基本的事項を理解できるようにする。

※【文部科学省：防災教育参考資料『『生きる力』をはぐくむ防災教育の展開』（平成10年3月）】

## (2) 防災教育の重点

学校の防災教育は、児童生徒の発達段階や学校の実情を考慮して計画を作成し、指導に当たるとともに、「東日本大震災を受けた防災教育・防災管理等に関する有識者会議の中間まとめ」に示されている「自らの危険を予測し、回避する能力を高める防災教育」と「支援者としての視点から、安全で安心な社会づくりに貢献する意識を高める防災教育」が重要である。

### ① 幼稚園

周囲の安全に関心を向けながら、幼児が自ら安全な行動をとることができるよう、発達の実情に応じて指導し、災害時には、教職員や保護者の指示に従い行動できるようにするとともに、火災など危険な状態を発見したときには、教職員や保護者など近くの大人に速やかに伝えることができるようにする。

### ② 小学校

ア 低学年では、災害が発生したときに、ひき起こる危険を感じて教職員や保護者などの指示に従うなどして適切な行動とり、安全確保ができるようにする。

イ 中学年では、災害のときに起こる様々な危険について知り、自ら危険を回避する行動ができるようにする。また、日頃から地域との関わりを持つことにより、災害発生時に、家族や友だち、地域の人たちと協力して危険を回避できるようにする。

ウ 高学年では、地域の災害の特性や防災体制について理解し、自らの危険を回避し、家族や友だち、周囲の人々の安全にも配慮し、他の人の役に立つ行動ができるようにする

### ③ 中学校

小学校での理解をさらに深め、安全で安心な社会づくりの大切さを認識し、地域や災害時の助け合いの重要性を学び、防災活動や応急手当の技能を身に付けて防災ボランティア等の支援活動に対する理解を深める。

### ④ 高等学校

災害の歴史や自然災害発生のメカニズムについて知るとともに防災体制についての理解を深め、災害の備えについて考えることができるようにする。また、自らの安全確保はもとより、友人や家族、地域社会の人々の安全にも貢献しようとする態度や応急手当の技能等を身に付け、地域の防災活動や災害時のボランティア活動にも積極的に参加できるようにする。

### ⑤ 特別支援学校

幼稚園、小学校、中学校および高等学校における指導内容を参考にするとともに、児童等の障害の状態、発達段階、特性等および地域の実態等に応じて、学校で重点を設定する。

(注1) ①②ア「教員」を「教職員」、③④「応急処置」を「応急手当」、⑤「盲学校、聾学校および養護学校」を「特別支援学校」に修正して表記した。

【文部科学省：防災教育参考資料「『生きる力』をはぐくむ防災教育の展開」(平成10年3月)】

(注2) 本手引きで記載する「学校」とは、学校教育法における学校を意味し、『幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等』のことをいう。また、「児童生徒」とは、『幼児、児童、生徒』を指す。

- i 自らの危険を予測し、回避する能力を高める防災教育の推進
  - ・ 周りの状況に応じ、自らの命を守り抜くための「主体的に行動する態度」の育成
  - ・ 防災教育の基礎となる基本的な知識に関する指導充実
- ii 支援者としての視点から、安全で安心な社会づくりに貢献する意識を高める防災教育の推進

「東日本大震災を受けた防災教育・防災管理等に関する有識者会議 中間とりまとめ」(平成23年9月)

(3) 発達段階別の防災教育の基本目標と指導内容

\$!4) \cdot 7u \\_ \hat{A} L S) ) \hat{E} \\$x \wedge 75! O M^\* \hat{n} c \ z \setminus K Z \ \hat{U} / M^\* \hat{n} \ \\_ > 8 Z \ \check{Z} 6 \hat{a} l \in \cdot  
 " l \\_ \hat{U} / M^\* \hat{n} \\_ > 8 Z c \# \hat{O} - \\_ f S \cdot 75! O P \hat{A} + \ \check{S} b \hat{o} \hat{o} O \dagger \hat{n} B M \cdot S u \\_ 4 J 7 ' 0 \langle \rangle \check{Z} T E \quad [ \quad ]  
 c \wedge C \ \hat{U} / b M^\* \hat{n} q \cdot ^2 / \dagger 3 \hat{u} K Z b \quad (\hat{O}) + \\$x \wedge 75! O M^\* \hat{n} \ @ \ ^2 O [ 6 \cdot  
 75! O M^\* \hat{n} \\_ X 8 Z \$!4) \cdot 7u 9 b \hat{o} \cdot \% \ \dagger \setminus \hat{U}^\* f \hat{a} e \\_ 0 [ 8 \cdot \frac{1}{4} \dagger 2 \hat{A} r < S 75! O M^\* \hat{n} \\_ 6 \hat{o} 4 \ M \cdot \hat{a} e \\_ \hat{A} E  
 \dagger Z \# . M \cdot \setminus \hat{e} W b \setminus \rangle \sim [ 6 \cdot  
 \hat{U} / \\_ > 8 Z c \quad \hat{Y} \\$x \wedge 75! O M^\* \hat{n} b \sim \sim \% \ \dagger \% \hat{E} ' 2 K \ \hat{E} ' z \# \hat{O} \cdot \ \rangle | g \ \dots \hat{a} b \ \hat{A} \\_ 6 K \ S 75! O M  
 \* \hat{n} \dagger \ \rangle M \& \hat{E} \ 4 ( " \ " l 9 q \cdot ) r \hat{a} e \\$x \wedge \hat{U}^\* f b i \hat{e} ' \frac{1}{4} b M^\* \hat{n} q \cdot ^2 / \dagger 3 \hat{u} L Z \ 2 \uparrow M \cdot G \setminus @ \ \hat{O} u  
 } \in \cdot

" \hat{A} \hat{o} l

基本目標	í Ø V b ó 2 \$ 6 ð ° † ¥ E ^ @ } \hat{A} \hat{E} @ + \} ó 2 ^ / \hat{a} e \cdot \dagger \setminus \cdot G \setminus @ [ A \cdot   : \_ M \cdot í 4 g b p [ ( \_ / \dagger \cdot ? M G \setminus \dagger 3 \hat{u} K Z ó 2 \_ X 8 Z b \# . 0 \check{Z} \dagger \hat{Y} u \cdot í - < \hat{a} e W Z \# \hat{O} q M \cdot S u \_ \ \hat{C} \setminus ? ? f \cdot G \setminus b \& K l x \ \hat{C} b z \_ ' g X \cdot g \dagger \hat{a} f : G \setminus @ [ A \cdot   : \_ M \cdot í \$!4) b " g \_ \hat{A} L Z \ \hat{o} \cdot \\$x \wedge P \ b \% 2 \dagger \% \pm \cdot
関係領域・内容	í 47 d ^ d \ 47 d ^ 4 g \% ! O \ \hat{i} ^ ] b / \hat{a} e \cdot \quad b \hat{U} \% @ ( ? \sim \ \hat{o} 2 \_ \frac{1}{4} \dagger \hat{U} E Z / \hat{a} e \cdot M \cdot í 8 \cdot 8 \cdot ^ 4 g b p [ ( \_ / \dagger \cdot ? M \quad \hat{u} \hat{a} \hat{i} \hat{A} E \quad ( > 0) \quad \hat{u} \hat{a} \hat{i} \hat{A} E \quad ( 10) í \ \rangle \# \hat{O} x m 4) \setminus \ ^1 \_ 4 \# H M G \setminus b \cdot g \dagger \hat{a} f : \quad \hat{C} 6 \hat{e} 6 \hat{o} \in \hat{i} \hat{A} E \quad ( 1) í 3 3 \hat{A} E \wedge \cdot \hat{U} " @ \_ 0 v K s \dagger v W Z K K \# \hat{O} \hat{e} b [ l \_ \frac{1}{4} \hat{U} A \ 8 S f W S \sim \pm ) \_ K S \sim M \cdot \# " C \hat{i} \hat{A} E \quad ( 5) í \hat{C} b 0 \hat{o} \dagger @ - K Z ^ 0 A \ \% \& m \_ ( ? \cdot   : \_ 0 \hat{o} M \quad 0 \cdot \% \hat{i} \hat{A} E \quad ( 4) í \# \hat{O} q b p [ ] ^ 8 b , \ g \ m 0 \cdot \sim \cdot \quad A ^ ] \_ \frac{1}{4} \hat{U} 8 S \sim \ \hat{a} L S \sim M \cdot ^ ] K Z \& K t \quad / \# \hat{i} \hat{A} E \quad ( 1)

-> \dagger / \ \hat{U} / \ \* \ \hat{U} \hat{o} \& \> / \ \hat{i} > 0 \# \hat{O} \> '

基本目標	í \hat{U} / \ \hat{P} x 3 \hat{u} \hat{U} 2 ^ \_ > E \cdot \hat{o} 2 \& \ - / \hat{a} e \cdot \_ 6 \hat{o} \ ^ \dagger \hat{a} U \quad ! O \ \\$! \# \hat{O} \hat{i} \_ c \> , M^* \hat{E} ( x - 1 \hat{a}^* \dots \frac{1}{4} 3 \hat{A} E C b \pm \hat{C} b \hat{a} e \& g \_ ' : ^ ] 4 : ) ^ / \hat{a} e \cdot \ @ [ A \cdot   : \_ M \cdot í ! O \ \\$! \# \hat{O} \hat{i} \_ c \quad 4 \pm [ b m \ 8 ^ ] \dagger K Z \ \sim b z \_ ' g X G \setminus @ [ A \cdot   : \_ M \cdot í \ \yen 8 m ? } \ \sim x 3 \ b G \sim b \pm \hat{C} \setminus 0 \hat{o} \quad \dagger K S \sim \ ^ 0 v \quad \dagger K S \sim M \cdot G \setminus [ w \setminus b 7 \cdot \_ c \ \sim x \pm \hat{C} \setminus 4 ) ! \dagger v \sim \hat{a} e : G \setminus @ [ A \cdot   : \_ M \cdot í \dots \hat{a} b ! O \_ 6 \hat{o} \ ^ \dagger v X G \ \setminus @ [ A \cdot   : \_ M \cdot í \# G \# H \ 0 Y \hat{E} \cdot ^ M \cdot \_   \cdot \dots 7 \hat{E} \quad ! \cdot \hat{O} \hat{U} \hat{C} g \pm \dots 7 \hat{E} \quad \frac{1}{4} b \pm 0 d \cdot \dots 7 \hat{E} \setminus b \ < @ \pm ) [ 6 \cdot G \setminus \dagger \% \pm \cdot	
指導内容	各教科	# \hat{O} q \& \hat{E} í \dots \hat{a} b \hat{C} \setminus 4 : ) \_ K K \hat{o} 2 \_ \# \hat{O} q M \cdot í \uparrow " @ x \uparrow ' \langle 0 \hat{c} \dagger \pm ) \_ K \ \hat{o} 2 \_ \frac{1}{4} \dagger \hat{U} E Z < \# \hat{Y} M \cdot
	道徳	í \hat{u} \hat{a} x \hat{o} 2 \_ \frac{1}{4} \dagger \hat{U} E S \# \hat{O} q \quad \dagger K   : \setminus M \cdot 2 \uparrow - ' \dagger \hat{n} Z \cdot í \# \hat{O} \hat{e} \dagger \pm ) \_ K   : \setminus M \cdot \ ^ 0 \quad \_ \dagger \hat{n} Z \cdot í 3 3 \hat{A} E \_ 8 \cdot \hat{C} \_ \ ? 8 ^ [ K K \ 0 v ) \_ M \cdot G \setminus \quad [ \ \sim x 3 \ b G \sim \hat{C} b z \_ \setminus ' g \setminus : \setminus M \cdot \hat{A} \hat{O} \dagger \hat{n} Z \cdot
	特別活動	\hat{U} ( í q \cdot í 75! O \dagger \mu u \ \yen - l \quad g ! O \ \hat{i} b \hat{o} 2 \& \ - \_ c G K 8 \% \pm 1 ' \ @ \pm ) [ 6 \cdot G \setminus \dagger \# . 0 \check{Z} K \ \hat{u} \hat{a} \hat{o} 2 \dagger - 1 ' K S / \hat{a} e \cdot b \hat{U} \% \dagger 3 \_ \hat{U} E \cdot \hat{U} // \hat{a} e \setminus ! í ! O \ \hat{i} b 8 \ - \hat{i} \_ + \rightharpoonup ( b 3 \dagger \hat{o} \cdot G \setminus ^ ] \_ X 8 Z \ Q b - 1 ' \dagger \# . 0 \check{Z} K \ ^ 2 0 [ ^ / \hat{a} e \cdot b \hat{U} \% \hat{a} ] \dagger 3 \_ \hat{U} E \cdot í 4 J 7 ' 0 \langle \rangle \check{Z} ^ \ \hat{o} 2 x 75! O \_ 6 \hat{o} M \cdot / \hat{a} e \setminus \dagger 3 \hat{u} K Z \ \hat{o} 2 \_ 6 \hat{o} \ ^ \dagger v U \ ' \\$x \_ v \sim ) v : \setminus M \cdot \hat{A} \hat{O} \dagger 8 \hat{o} :















